小学校国語 第4・5・6学年

各学年共通した課題		目的に応じて、中心となる語や文、情報を見付け、活用すること	
学年	設問	設制のねらいと問題の概要	正答率(%)
4	大問 4 の 520	○ 目的を意識して、中心となる語や文を見付ける力	13.5
5	大問 4 の 520	○ 目的に応じて、必要な情報を見付け、論の進め方を捉える力	51.0
6	大問 4 の 4 ⑨	○ 目的に応じて必要な情報を見付け、適切にまとめる力	62. I

復習のポイント

【4年生の皆さんへ】

○ 中心となる語や文とは?

書き手の述べていることを正確に理解したり、読み手として内容を要約したりするなどの目的のために大切になる語や文のことです。『V

○ 目的を意識して、中心となる

語や文を見付けるためには? 時間や事がらの順序を表す言葉 や知りたい事がらに関係の深い キーワードに着目しましょう。

★チャレンジ★ 相田さんが選んだ【資料 1】と【資料 2】に書かれている内容として最も適切なものを、次の 1 から 4 までの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

【相田さんの考え】

ぼくは、運動の面から考えてみたいな。運動すると健康にどんないいことがあるのかな。

- I 運動の効果や種類
- 2 運動の回数や場所
- 3 運動の場所や種類
- 4 運動の効果や回数



①【相田さんの考え】には読む 目的が示されています。

②目的に【資料 1】と【資料 2】 のそれぞれから文章の内容を表 す重要な語を見付けるようにしま しょう。

〇 力を付けるために

教科書や令和 5 年度全国学力・ 学習状況調査問題 ②「複数の本 や資料を読み、自分の考えをまと める(運動と食事)」を活用し「 き手が伝えたいことは何か」を に伝えるために重要な語や文を 見付けるようにしましょう。また、 「自分が詳しく知りたいこと」につ いても重要な語や文を見付けるようにしましょう。



国立教育政策研究所「令和5年度全国学力・学習状況調査問題」より一部抜粋

【5年生の皆さんへ】

○ 必要な情報を見付けるとは?[□] 目的に合わせて、文章の中から情報を選ぶことです。目的によって必要な情報は変わるので、読む目的が何なのかを確認しましょう。 □ ○ 目的に応じて、必要な情報を 見付け、論の進め方を捉えるには? 書き手は自分の考えを述べるため、 どのような順番で伝え、どのような 理由や例を示して、説得力を高め る工夫をしているか考えましょう。 □

【6年生の皆さんへ】

O 目的に応じて必要な情報を 見付け、適切にまとめるには? その文章の中心となる語や文に着 目して、目的や文の分量などの条 件に合わせて、わかりやすく表現することを心がけましょう。

○ 力を付けるために

説明文を読んで、書き手が述べたいことを上手に伝えるためにどんな工夫をしているか、あなたが気付いたことを書いたり、他の人と交流したりしましょう。

〇 力を付けるために

「書き手が伝えたいこと」や「自分がくわしく知りたいこと」などのテーマを決めて、文章から中心となる語や文を引用しながら、制限字数や欄の大きさに合わせて書く機会を増やしましょう。